

九州大学は、2021年11月22日付けで文部科学大臣より「指定国立大学法人」の指定を受けました。

指定国立大学法人は、国際的な競争環境の中で、世界の有力大学と伍していくことが求められ、社会や経済の発展に貢献する取組の具体的成果を積極的に発信し、国立大学改革の推進役としての役割を果たすことが期待されています。

「Kyushu University VISION

2030」で示したビジョン、重点施策を踏まえ、指定国立大学法人構想で掲げた各取組を組織的に推進します。

指定国立大学法人構想

持続可能な社会の発展と人々の多様な幸せ(=well-being)を
実現できる社会に貢献

総合知で社会変革を 牽引する大学へ

世界と伍する 研究力への強化

- 研究戦略会議による研究戦略策定と新たな強み発掘
- 学術の発展及び社会的課題解決に向けた「総合知」創出・活用
- 秀逸な若手・女性・外国人研究者の獲得・育成

「目標1」

世界最高水準の研究教育を展開する知のプラットフォームとなる

「目標2」

新たな社会・経済システムを創出するイノベーション・エコシステムの中核となる

社会との連携

- 産学官民連携による社会的課題解決と成果の事業化促進
- 大学発ベンチャー起業促進
- 地域コミュニティとの協働によるシチズンサイエンス

総合知の創出・活用

最優先取組

社会的課題の解決によって社会を変革する取組

エントリポイント

大学の強み・特色を生かして社会的課題の解決に貢献

脱炭素

医療・健康

環境・食料

未来社会デザイン統括本部

総長直轄

ミッション

- 自然科学系と人文社会科学系の知の融合による総合知の創出・活用
- 社会の変革状況等を踏まえたビジョン達成のための戦略策定
- 取組の進捗管理と戦略的資源配分
- 九大版地域連携プラットフォームの橋渡し(調査・提言)

最優先取組

DXの推進によって社会を変革する取組

データ駆動イノベーション推進本部

総長直轄

ミッション

- DXによる「あるべき社会の姿」の研究やその実現のための戦略発信
- データ駆動型教育・研究・医療の展開
- データマネジメント&データガバナンスの構築
- DXにより社会を変革するイノベーション創出への貢献

教育による 価値創造人材の育成

- 課題解決型授業科目やSTEAM教育の全学展開
- 分野融合型学位プログラム等による多様な博士育成
- COIL型教育、DD、JDによる教育の国際化

戦略的資源配分による 各取組の活性化

ガバナンスの強化

経営視点のガバナンスとダイバーシティ環境構築

財政基盤の強化

外部資金等獲得戦略に基づく多様な財源の確保

国際協働

- 戦略的パートナーシップ大学との国際協働強化
- 共同研究等拡大による国際頭脳循環
- グローバル化に対応する環境整備

もっと詳しく知るには

<https://dnu.kyushu-u.ac.jp/>

お問い合わせ先

九州大学総長支援室企画係 092-802-2084